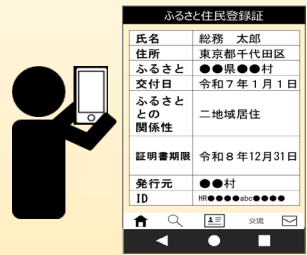


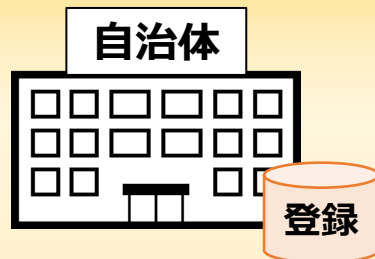
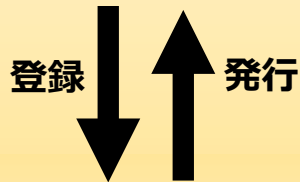
「ふるさとと住民登録制度」の創設について

- 「地方創生2.0」の実現に向けた取組として、「関係人口」に着目し、住所地以外の地域に継続的に関わる方々を登録できる「ふるさとと住民登録制度」の創設に向けて検討中。
- 「関係人口」の地域との関わり方には、消費活動等による地域経済への貢献や、ボランティアや仕事を通じた地域の担い手としての貢献など、それぞれのスタイルに応じた様々な形がある。
- できるだけ多くの方々に地域を応援していただけるよう、誰もがアプリで簡単・簡便に登録でき、また自治体の既存の取組を緩やかに包含できるような柔軟かつ間口の広い仕組みの構築を目指す。

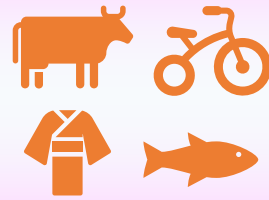
目指す姿のイメージ



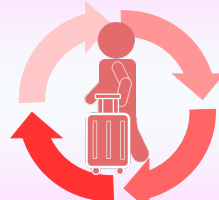
ふるさと住民アプリ
(登録証表示)



地域経済の活性化



特産品購入
ふるさと納税

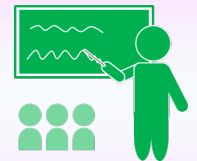


観光リピーター

地域の担い手確保

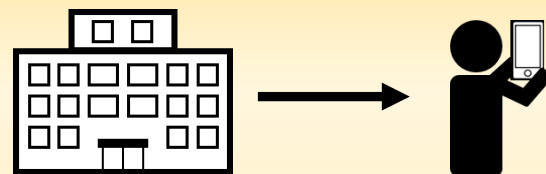


ボランティア
副業



二地域居住

ふるさとと住民への情報提供や 行政サービス等の提供



活動に役立つ各種情報を発信

地域への貢献



ふるさと住民特典として
行政サービス等を提供

